



4回目となる春物語ツアーが、今年も元気に開催されました。今回は、小泊地域にとどまらず、三厩の竜飛崎をコースに組み入れての開催。いつもより満足度の高い旅を目指して行われました。

参加した35人のツアー客は、三厩の観光地を訪れたあと、最初に名所の七つ滝で記念撮影。これからの楽しい旅を予感させ、皆さん笑顔でした。

宿泊場所で一息ついたあとは、午後5時半から日本海漁火センターで交流会を開催。小泊地域の海の幸が振る舞われたのはもちろんのこと、津軽伝統の金多豆蔵人形芝居に、よさこいソーラン、瓜田益子さんの歌謡ショー、婦人会の

## こどもり春物語ツアー



小泊音頭披露など、多彩なメニューに参加者も満足そうな様子でした。

次の日は、小説「津軽」の像記念館の観覧や、すくすくしたまえ館でのイカ料理体験、町博物館の見学などを行い、一行は2日間、町の魅力を存分に味わっていきました。

参加した人たちは「大変満足。魚のおいしさを再確認した」「スタップのがんばりには感心。いつ来ても一生懸命やっていて、意気込みを感じる」と、小泊のヒト・モノ・自然すべてに感動していた様子。震災発生もあって、開催するかどうか検討されたこのツアーでしたが、そのことを聞くと「(やることに)大賛成」といった肯定的な意見が聞かれました。

## 春のこどもり、観光シーズン到来を告げる



竜泊ラインの冬季閉鎖が解けた、4月23日(土)、「道の駅こどもり」が今シーズンの営業を開始。これにあわせて、ヤリイカ味覚まつりも同駅内で開催されました。

オープンを記念した味覚まつりでは、外で生ワカメの100円詰め放題、真鯛のアラ汁無料サービス、煮ダコの直販、ヤリイカ姿焼・姿煮販売など、たくさんの飽きさせないイベントを用意。天候はあいにくの雨でしたが、人々のにぎわいに熱気がみなぎっていました。

## 道の駅オープン&ヤリイカ味覚まつり

また、同駅内では活イカ釣りも行われ、親子連れなどが挑戦。イカの出す水しぶきにびっくりしながらも、楽しんだ様子うかがえました。

今回企画の中では、特に生ワカメの詰め放題が人気だったようで、スタッフの話によると「今年はワカメがあまりとれていないので、100円詰め放題というのはタダみたいなもの」と、大盤振る舞いのサービスだったようです。



ふるさと納税

ありがとうございました

谷浩様

〈滋賀県甲賀市〉

町では、ふるさと納税を随時お待ちしています。内容は町ホームページにも掲載しております。くわしくは、総務課までお問合せください。

【総務課広報係 内線162】

